

(目的)

第1条 この条例は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第244条の2第1項の規定により、べふ峡休憩所の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、別府地域の優れた自然を目的に来訪する観光客及び登山者に休憩の場を提供するとともに、地区住民の就労の機会、所得向上を図るため、べふ峡休憩所(以下「休憩所」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 休憩所の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
べふ峡休憩所	香美市物部町別府404番3

(運営の基本)

第4条 休憩所は、常に良好な状況に管理し、その設置目的に基づき運用しなければならない。

(施設管理者の指定等)

第5条 次に掲げる休憩所の管理に関する業務を、市長は地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第244条の2第3項の規定に基づき、指定管理者(同項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせることができる。

- (1) 第2条に規定する事業の実施に関すること。
- (2) 施設の利用に関すること。
- (3) その他市長が指示した業務

(指定管理者の募集)

第6条 市長は、指定管理者を指定しようとするときは、次に掲げる事項を提示して公募するものとする。

- (1) 応募の資格
  - (2) 募集の期間
  - (3) 申込みの際に提出する次条の書類の内容
  - (4) 第8条の選定の基準
  - (5) 管理の基準
  - (6) 管理業務の範囲及び具体的内容
  - (7) 使用料金、利用料金に関する事項
  - (8) 管理を行う期間(以下「指定期間」という。)
  - (9) その他市長が別に定める事項
- 2 前項の規定にかかわらず、市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、公募によらないで指定管理者を指定することができる。
- (1) 次条の規定による申込みがなかったときその他緊急やむを得ない理由があると認められるとき。
  - (2) 休憩所の管理業務等に相当な知識、経験を有している法人その他の団体に管理させることが、休憩所の設置目的を効果的かつ効率的に達成できると認められるとき。
- 3 前項の規定により指定するときは、市長は、あらかじめ第7条各号の事項について当該指定管理者の候補者と協議を行うものとし、第8条各号に照らし総合的に判断を行うものとする。

(申込み)

第7条 前条の規定による公募に応じ指定管理者になろうとするものは、次に掲げる書類を提出して申込みをしなければならない。

- (1) 申込書(別記様式)
- (2) 前条第1号の資格を有していることを証する書類
- (3) 管理に係る事業計画書
- (4) 管理に係る収支計画書
- (5) 当該団体の経営状況を説明する書類
- (6) その他市長が別に定める書類

(選定方法及び選定基準)

第8条 市長は、前条各号により提出された書類その他必要な事項を調査し、次に掲げる選定基準に基づき選定し、休憩所の管理を行うに当たり最も適当であると認めたものを指定管理者として指定する。

- (1) 施設の平等な利用が確保されること。
- (2) 前条第3号の事業計画書の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであり、施設の管理に要する経費の縮減が図られるものであること。

(3) 前条第3号の事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、資格その他の経営の規模及び状況を有していること。

(4) その他市長が別に定める基準

(選定結果の通知)

第9条 市長は、前条の規定による選定を行ったときは、速やかにその結果を申込者に通知しなければならない。

(指定管理者の指定)

第10条 市長は、第6条第2項及び第8条の規定により休憩所の指定管理者を指定した場合は、次に掲げる事項を告示しなければならない。指定を取り消した場合も同様とする。

(1) 指定管理者の住所及び名称

(2) 指定期間

(3) 前2号に掲げるもののほか、必要な事項

(協定の締結)

第10条の2 指定管理者を指定した場合、市長及び指定管理者は、休憩所の管理運営に必要な事項について、協定を締結するものとする。

(指定管理者が行う管理の基準)

第11条 指定管理者は、交流施設の管理をするに当たって、市長の指示した事項に留意し、適正な管理運営を行い管理を通じて取得した個人に関する情報の取扱いについて適正な管理を行わなければならない。

(指定管理者の報告)

第12条 指定管理者は、毎事業年度休憩所の管理の業務に関し事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。

(指定の取消し)

第13条 市長は、指定管理者が法第244条の2第10項に規定する指示に従わないとき、その他当該指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部又は一部の停止を命じるものとする。

(施設の使用)

第14条 施設を使用する者は、市長(第5条及び第8条の規定により指定管理者を指定しているときは指定管理者)の許可を受けなければならない。

2 市長(第5条及び第8条の規定により指定管理者を指定しているときは指定管理者)は前項の許可をする場合において、必要な条件を付することができる。

(使用者の義務)

第15条 前条の許可を受けた者(以下「使用者」という。)は、施設の使用に際してはこの条例及びこれに基づいた規則の規定及び前条第2項の規定により許可に付された条件及び市長(第5条及び第8条の規定により指定管理者を指定しているときは指定管理者)の指示に従うとともに、施設の秩序を乱すような行為をしてはならない。

(許可の取消し及び使用の中止命令)

第16条 市長(第5条及び第8条の規定により指定管理者を指定しているときは指定管理者)は、前条の規定に反したときは、第14条第1項の許可を取り消し又は使用の中止を命ずることができる。

2 市長は、公共の福祉のためやむを得ない理由があるときは、指定管理者と協議して第14条第1項の許可を取り消し又は使用の中止を命ずることができる。

(利用料金)

第17条 指定管理者は休憩所の利用者から利用料金を徴収することができる。

2 使用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

3 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(損害賠償)

第18条 使用者は、故意又は過失により施設又は附属設備等を損傷し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を市長の認定に基づき賠償しなければならない。

(委任)

第19条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成18年3月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日の前日までに、合併前のべふ峡休憩所の設置及び管理に関する条例(平成16年物部村条例第18号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成25年12月20日条例第37号)

この条例は、公布の日から施行する。

別記様式(第7条関係)

<div>べふ峡休憩所指定管理者申込書</div> <div>下記のとおり、申請します。</div> <div>年 月 日</div> <div>香美市長          様</div> <div>申請者 住 所 氏 名 電 話(          )          ー          ㊟</div>	
使 用 期 間	年 月 日 ～          年 月 日
添 付 書 類	1 応募の資格を有していることを証する書類 2 管理に係る事業計画書 3 管理に係る収支計画書 4 当該団体の経営状況を説明する書類 5 その他市長が別に定める書類